

KT-GEL

(生分解性ポリマー)

KT-GELは泥土圧シールド工法用の増粘剤として、また泥水シールド工法用の作泥剤として多くの現場で使われてきました。

特に泥土圧シールド工法で砂・礫のポンプ圧送に適しています。

また、OK-02Lを掘削土に添加混合する事によりKT-GELの粘性が無くなるので砂・礫との分級が容易にできます。

◎泥水シールド工法作泥剤

泥水に粘性、イールド・バリュー、ゲル・ストレングスなどのレオロジー（塑性流動）特性や泥壁形成性潤滑性など、泥水の最も重要な機能を持ち無公害で環境汚染がありません。

KT-GEL FV

添加量(%)	FV(秒)
0.3	22.0
0.35	25.0
0.4	28.0
0.45	31.0



◎泥土圧シールド工法加泥剤

増粘材「KT-GEL」はパルプを主原料として得られるセルロース系水溶性高分子剤です。水溶液は潤滑性、保水性に優れ、無公害で安全な材料です。

KT-GEL配合(1m³)

粘土層	5～10kg以下
砂層	10～15kg
砂礫層	14～20kg



◎消粘材 OK-02L

消粘材「OK-02L」は排出土中に含まれる「KT-GEL」を短時間で分解し、元の地山に近い状態に戻すことが可能です。セルラーゼ剤を主成分とする材料です。

残土の処理、処分が容易です。「OK-02L」を添加することにより、掘削残土を改質することができます。掘削土を分級することで、資源の有効利用も可能です。

配合 : 2kg/m³

使用量 : 加泥剤「KT-GEL」注入量の10%

京浜ソイル株式会社